



平成 27 年 12 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社テー・オー・ダブリュー
 代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
 (CEO) 江草康二
 (コード番号：4767 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役兼執行役員管理本部長
 木村 元
 TEL 03-5777-1888

業績予想の修正に関するお知らせ

－当第 2 四半期の連結売上高・利益額・利益率は過去最高を更新する見通しです－

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 8 月 7 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 6 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	7,565	833	836	549	24 円 52 銭
今回修正予想 (B)	8,167	980	981	631	28 円 20 銭
増減額 (B-A)	602	146	144	82	—
増 減 率 (%)	8.0	17.6	17.3	15.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 6 月期)	6,979	722	732	456	20 円 75 銭

2. 個別業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 6 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 27 年 7 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,830	624	860	646	28 円 84 銭
今回修正予想 (B)	7,355	717	952	701	31 円 30 銭
増減額 (B-A)	524	92	91	55	—
増 減 率 (%)	7.7	14.9	10.7	8.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 6 月期)	6,304	517	668	469	21 円 33 銭

3. 修正の理由

わが国経済ならびに広告業界の景況感は穏やかな回復傾向にあるものの、先行きは不透明な状況であります。

このような事業環境の中、当社といたしましてはインタラクティブ・プロモーション力の強化を軸とした営業活動および受注管理の強化に注力いたしました。その結果当初計画に比して、規模の大きな新規銘柄の獲得や1件あたり5,000万円を超える中大型案件の受注数が増加し、当第2四半期連結累計期間の売上高は81億67百万円（前年同四半期比17.0%増）、営業利益は9億80百万円（同35.7%増）、経常利益は9億81百万円（同34.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億31百万円（同38.5%増）となり、平成27年8月7日の公表値を上回る見通しとなりました。

なお、売上高および、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の各利益額・利益率は過去最高を更新する見通しです。

通期業績につきましては、8月に公表いたしました予想を上振れする可能性があると考えておりますが、現時点では、予想を変更するだけの確かな判断材料がないため、見直しを行っておりません。今後の動向がより明確になってきた時点で、あらためて開示をする予定であります。

配当につきましては、中間配当を1株につき10円25銭、期末配当金を10円50銭、通期で20円75銭を予定しており、平成27年8月7日の公表から現時点での変更はありません。

※当社は、平成27年7月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

これに伴い、次期の1株当たり配当金については、株式分割後の金額を記載しております。分割前に換算しますと、中間配当金が1株につき20円50銭、期末配当金が21円、通期で41円50銭となり前期と比べ8.5円増額となります。

※上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上